加賀市議会議員　たかはし なみこ　活動報告　**No.4**

MINKAGA通信

みんな輝く！＋みんなの加賀市！＝MINKAGA（みんかが）！

発行日：2026年８月20日
発行者：髙橋菜見子
連絡先：contact@takahashinamiko.com



私たちの声で　未来が動く

自分の行動が社会に影響を与えると思っている若者が諸外国に比べ少ない日本。この「自己効力感」が低い状況は、若者の自殺増加にも関わっています。自分が未来を作る一員であるという自覚が「自己効力感」を高め、生きる力となるにちがいない。未来を動かすのは市民の声。そんなエネルギー溢れる加賀市にしたいです☆









このようにして声を届けています！



1 きく

「サイコロトーク座談会」月２回程度開催
テーマに沿って対話しご意見をいただいたり、日頃気になっていることを伺ったりします。

2 問う

議会や委員会で質問・提言
いただいたお声をもとに市の担当課に問い合わせたり、質問や提言に生かしたりします。

3 知る

市の取り組み・現状を知る
市からの回答を受け、方向性を確認します。



4 繋ぐ

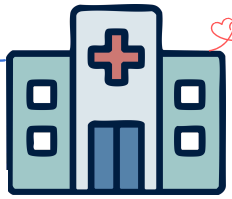
「議会報告会」3・6・9・12月 各2回程度開催
議会開催月に開催しています。市民の方から、さらに疑問や提案をいただくこともあります。

例えば… サイコロトーク座談会で頂いた「加賀市の医療センター」の利用に関するお声を整理し、議会や教育民生委員会で質問したり、医療センターを見学したりしました。市民の方への報告会では「普段つかう言葉で分かりやすく」を意識してお伝えしました。ちなみに、よく「お医者さんは足りてるの？」と聞かれますが、目標数を上回る医師が在勤しており安心してご利用いただけます。

加賀市医療センターの特長

- 全室個室
- 救急搬送を断らない（受入れ実績98%）
- 専門的な医療を提供＆他病院へのハブ機能
- 在宅医療、介護ともスムーズに連携

「市民が誇れる病院」を大事にしたいです。



出産に関する情報

- LDR室を採用・全室個室で差額ベッド料無し
- 周産期エリアはセキュリティエリアで安心
- 産後はお祝いディナー＆ご当地スイーツ
- 里帰り出産対応　・公立なので費用が安い
- マタニティヨガなどのイベントあり
- 産科専門医は男性も女性も常勤

頂いたお声と その後

お声：就学時健診（入学前の秋に実施）後に、初めて支援が必要だと知って混乱しました。
もっと早く分かっていれば、**就学時健診までにサポートを受けて改善**したのかな…。



３歳児健診から就学時健診まで、時期が離れている。
改善すれば、子ども、保護者、行政、学校がWIN-WINになるはず！

そこで議会質問➡**５歳児健診導入**の方向性を問う。

令和９年度 **５歳児健診** 導入予定☆

答弁：令和8年度に検討会を設置し、令和9年度の導入を目指す。



５歳児健診は国も令和10年を目処に100%の実施を促しています。加賀市が**早期実施**を計画していることを知り大変嬉しいです。ますます**子育てに優しいまち**になりますね。

お声：部活動の地域移行で、伝統文化や農業を取り入れる等、加賀市らしさを出せませんか？



確かに、部活動の選択肢が狭まっている中、加賀市らしい活動を取り入れるのは良い。
地域の活性化、担い手不足の解消、生徒の居場所づくりなど、一石何鳥にもなりそう！

そこで議会質問➡**加賀市ならではの部活動**の創設可能性を問う。

答弁：既存の枠組みにとらわれず幅広く検討する。
持続可能な活動のために基金創設等により運営基盤の強化を図る。



市民の代表による「**部活動の在り方検討会**」が発足しています。４月には**基金も設立**されました。子どもや保護者、指導者が活動しやすいように、具体的な事柄も整えられていくよう、継続して問いかけていきます。**質問は議会以外でも随時**しており、改善も行われていますので、何かありましたらお声をお聞かせください。

ほんの一例をご紹介いたしましたが、他にも、教育・子育て・福祉・再エネ・防災・まちづくり・移住・労働・文化・工芸・交通など、様々なお声を届けさせていただきました。これからも皆様の声を市政に届けてまいります。

ご意見・お問い合わせはこちらからどうぞ➡ お問合せ

バブルチャートで見る 加賀市の予算

～令和８年６月補正を経て～

加賀市一般会計予算
補正後総額42,382,200千円



円の大きさが大きいほど、金額も大きいです。分かりやすいように、項目名を簡単な言葉にしたり、まとめたりしました。正確な情報を知りたい場合は、右のQRコードから市のホームページ内資料をご覧ください。

加賀市の「**一般会計**（**市の財布**のうち、市全体のために使う**基本の財布**）の予算」を、バブルチャートにしてみました。パッと見て、福祉や子育て支援に力が入っていることが分かります。児童センターや保育園の整備、介護人材養成支援などが、昨年度より手厚くなる予定です。

道路やまちに関する主な事業では、道路照明のLED化やアスファルト舗装、橋の長寿命化、柴山潟周辺や大聖寺の街並み、未来型商業エリア周辺の整備があります。安全に関わる事業は、滞りなくできると良いですね。

教育に関しては、近年全国的に改革が進んできており、加賀市でも授業改革、不登校支援、部活動改革、施設整備など、様々な事業が予定されています。また、スポーツに関しては武道館の駐車場が今年度整備されます。文化に関しても、江沼神社の整備といった大きな事業や、今後加賀市の歴史的な物や場所を市民が身近に感じることができるようにするための事業が続々とスタートする予定です。

右のQRコードから資料をご覧いただけます。➡ ３月予算 ６月補正